

基本目標6 自然環境保全・土地利用の推進

【施策項目1：自然環境の保護】

■ 希少野生動植物の保護・普及啓発 49万円 (国費：49万円)

- ・天売海鳥観察会や自然環境の講座を開催
- ・海鳥センターで各種展示を行う

■ 天売海鳥保護対策 68万円 (まちづくり応援基金:68万円)

海鳥の保護などを目的に環境省や北海道獣医師会などと連携し、野良猫が再び増えないようモニタリングを行い、必要に応じて飼い馴らしや譲渡を行います。また、ドブネズミの捕獲等を実施し、海鳥が生息する天売島の環境を保全します。

■ 海鳥センターの管理運営 47万円 (使用料：43万円・道費：1万円)

施設の維持管理、来館者への展示解説、体験プログラムの実施、傷病鳥の保護飼育などを行います。

■ 地域おこし協力隊事業 120万円

海鳥センターを核とした地域振興、各産業団体等連携した事業を展開するため、自然環境調査・研究業務担当として地域おこし協力隊を配置し、シーバードフレンドリー認証制度を推進するための普及啓発や調査を行います。

■ 羽幌町環境を守る基本計画の推進 200万円 (まちづくり応援基金:200万円)

海鳥を取り巻く自然環境の保全と地域産業の振興の両立のため、シーバードフレンドリー認証制度の取組を行うなど、「羽幌町の環境を守る基本計画」を推進します。

〈主な内容〉 自然環境に配慮した事業者の取組や製品を「シーバードフレンドリー認証」として付加価値をつけて、海鳥にとって良いことをすることで得をする、また、地域産業の振興につながるような制度の推進を図ります。

- ・シーバードフレンドリー認証制度の推進
- ・町の自然と地域産業のつながりの啓発事業
- ・羽幌高等学校と連携した環境教育の促進
- ・地域循環共生圏の構築に向けた取組



【施策項目2：土地利用の推進】

■ 地籍調査の実施 4,707万円 (道費：3,200万円)

5年度は高台、上築、曙の各一部、15.58平方キロメートルの調査と、調査を終えた地区のデータの整備をします。

〈事業年度〉 平成10年度～令和11年度

【施策項目3：自然エネルギーの推進】

■ 離島再生可能エネルギー推進事業 75万円 (まちづくり応援基金：75万円)

島内電力の地産地消を目指し、離島地区に再生可能エネルギーを導入することを推進します。

〈主な内容〉

- ・島民による小形風力、太陽光発電設備整備への補助
- ・電気自動車、ハイブリッド自動車(4WDのみ)、電動バイクの購入補助及びその充電のための住宅改修への補助